

講演会の参加者を募集します

「緑 × 農」

～時代の潮流と横浜の新たな魅力・価値～

今年の春、全国都市緑化よこはまフェアが開催され、桜やバラなど次々と開花する花々の競演は市内外から多くの人々を引きつけ、横浜に新たなレガシーが生まれました。

国においては、公園や農地などの都市の緑空間を活かしながら保全、活用していくため都市緑地法等の改正がありました。

横浜市では旧上瀬谷通信施設の跡地での「国際園芸博覧会」招致の検討も始まっています。

このような緑と農を取り巻く時代の潮流と、この潮流の中で生み出される横浜の新たな魅力と価値をテーマに、講演会を開催します。

9月8日（金）から、この講演会の参加者を募集します。

皆様のご参加をお待ちしています。

【開催概要】

- 日 時 平成 29 年 10 月 28 日（土）14：00～16：30 ※13：30 開場
- 場 所 横浜市教育会館ホール（4 階）（定員 500 名）
- 参加費 無料
- 講演

「緑」が生み出すまちの魅力 涌井 雅之（東京都市大学特別教授）

「農」を活かしたまちづくり 横張 真（東京大学大学院教授）

■ディスカッション

「緑 × 農 ～時代の潮流と横浜の新たな魅力・価値～」

涌井 雅之（東京都市大学特別教授）

横張 真（東京大学大学院教授）

椰野 良明（日本大学客員教授）

※講師プロフィールは裏面をご覧ください。画像提供可能です。

※講演会の詳細については、下記ホームページをご確認ください。

（横浜市緑の協会ホームページ <http://www.hama-midorinokyokai.or.jp>）

【申込方法】

- 募集期間 平成 29 年 9 月 8 日（金）～10 月 20 日（金）
- 応募方法 横浜市緑の協会ホームページ内 応募専用フォームからの申込



お問合せ先

企画課長 平井 嘉寿子 Tel 045-228-9421

【講師プロフィール】



涌井 雅之（わくい まさゆき）

東京都市大学特別教授、旧上瀬谷通信施設における国際園芸博覧会招致検討委員会委員長

1945年、神奈川県鎌倉市生まれ。造園家として、多摩田園都市、ハウステンボスのランドスケープ計画・デザインに参加する。都市と自然の関わりにおけるランドスケープデザイン作品を数多く手がけ、日本造園学会賞、国土交通省大臣賞等を受賞。

また、博覧会では、「山口21世紀未来博」のチーフプロデューサー、「愛・地球博」の会場演出総合プロデューサーも務める。

TBS「サンデーモーニング」、大阪MBS「ちちんぷいぷい」等で、コメンテーターとしても活躍中。



横張 真（よこはり まこと）

東京大学大学院工学系研究科教授

東京生まれ。1986年東京大学大学院修了。専門は緑地環境計画学。博士（農学）（東京大学）。

農林水産省農業環境技術研究所研究員、筑波大学大学院システム情報工学研究科教授、東京大学大学院新領域創成科学研究科教授を経て、2013年より現職。現在、日本都市計画学会会長、日本造園学会会長、国土交通省社会資本整備審議会臨時委員、東京オリンピック・パラリンピック組織委員会委員、東京都農政審議会委員長等を務める。



榑野 良明（なぎの よしあき）

日本大学客員教授、元国土交通省大臣官房審議官（都市生活環境担当）

1981年建設省に入省。国土交通省都市局公園緑地・景観課長、国土交通省大臣官房審議官（都市生活環境担当）等を経て現職。